



エコパートナーシップうじたわら

うじたわらの木くん

～茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまら～

発行日：平成22年2月5日（第31号） 編集・発行：エコパートナーシップうじたわら広報部会
事務局 TEL（88）6635 FAX（88）3231

～みんなで取り組むエコキャップ運動～

エコパートナーシップうじたわらでは、町教育委員会の協力の下に学童保育・放課後学習「まなび茶ろん」時の児童・生徒さんを対象に「ごみの分け方・出し方」のお話のあと、ペットボトルの「キャップ回収容器」の彩色コーティングを行いました。

今回、子供たちの制作によるペットボトルの「キャップ回収容器」を公共施設や、協力団体の施設等に設置させていただき、現在燃えないごみとして出されているペットボトルのキャップ回収を行っていくことで、再資源化に配慮しCO₂の発生抑制に寄与し、環境保護や地球温暖化防止活動をみんなで取り組んでいきたいと思えます。

回収したペットボトルのキャップの再資源化の売却益で世界の子供たちにワクチンを贈るというエコキャップ運動として実施していきます。



< まるやま交流館 >

「キャップ回収容器」は順次設置していく予定ですので、見かけましたらご協力をお願いします。回収するキャップは、飲料用のペットボトルのキャップで簡単に水洗いをして出してください。

～第7回 自然環境体験ハイキングを開催しました～

エコパートナーシップうじたわら自然・生活環境部会では、11月22日（日）に「自然環境体験ハイキング」を開催しました。

7回目を迎えた今回は、岩山地区を散策し、下は4歳から上は70歳まで、総勢20名の参加がありました。午前9時に文化センターに集合した参加者は、雙栗天神社 ⇒ 巖松院 ⇒ 清水家榎の大樹 ⇒ 岩本城跡を目指して歩を進めました。

途中、寒椿を眺めながら岩本城跡で昼食となりました。



生ごみ処理機で簡単・快適にエコライフしませんか！

【生ごみ処理機の種類】

1. 乾燥型生ごみ処理機
2. 微生物分解生ごみ処理機

【1. 乾燥型生ごみ処理の特徴】

- ☆ 加熱により水分を除去し、乾燥により減容化する
600W程度のヒーターで加熱し、生ごみ投入後、1時間程度経過してから、容器内の回転プロペラで攪拌
- ☆ 5時間位で処理 ☆ 1週間連続して、移し替える
- ☆ 数時間稼働するだけなので、電気代は月1,000円程度
- ☆ 分解補助剤を必要としないため、小型に出来る
- ☆ 短時間で乾燥処理できるため、悪臭が発生しにくい
- ☆ 加熱温度は130℃前後で、ラップを混ぜても有毒ガスが発生しない
病原菌も死滅し衛生的
- ★ 肥料として使用する場合、土の中で分解しにくい ★ 蒸散する結露水抜きドレン必要(室内)
- ★ 室内の場合、音が気になる場合がある ★ 機種が少ないため、高価な感じがする

【2. 微生物分解型処理機の特徴】

- ☆ 微生物が働きやすい環境が必要・・・菌床20L程度
- ☆ プロペラが回転し攪拌、1時間に30分程度攪拌
- ☆ 殆どが屋外設置型
- ☆ 冬季温度対策として、100W程度のヒーターを付けたものが多い
- ★ 悪臭と排水対策が必要 ★ 手間がかかる

などの特徴がありますので購入時の参考にさせていただき、購入店でよくご相談してください。

購入時は下記の町補助金制度がご利用できます。次回はコンポスト容器の特徴をお知らせします。

家庭生ごみ自家処理容器等購入補助金・・・3万円を上限として購入代金の2分の1が補助されます。
詳しくは、役場保険環境課へお問い合わせください。

次の方・団体から賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町、株式会社宇治田原製茶場、宇治田原工業団地管理組合、宇治田原町商工会、宇治田原町森林組合、協栄開発株式会社、区長会、J A 京都やましろ宇治田原支店・田原支店、株式会社馬場義電気、株式会社播磨園製茶、堀口新聞販売所、有限会社富山資源開発、米田造園土木株式会社、株式会社山岡製作所、須河車体株式会社 ※平成22年1月現在（敬称略）

☆エコパートナーシップうじたわら入会のご案内☆

◆会員の区分

- ・個人会員＝町民、町内への通勤・通学者、環境に関心のある人
- ・団体会員＝町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員＝本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

◆会費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。

◆入会の方法

- ・入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

◆部会

- ・広報部会・・・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会・・・河川や動植物の学習会、自然観察ファミリーハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会・・・生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等

応募先・お問い合わせ先：エコパートナーシップうじたわら事務局

(宇治田原町保険環境課循環型社会推進センター内)

〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6635 FAX 0774-88-3231

Eメール：junkan@town.ujitawara.kyoto.jp



茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原